

第45回 土木史研究発表会



2025年 6月21日(土)・22日(日)

会場：東京科学大学 大岡山キャンパス 西9号館・西講義棟1

シンポジウム

6月21日(土) 16:00～18:00
西講義棟1

鉄道沿線のまちづくりと大学

2024年に東京科学大学となった東京工業大学は、関東大震災を機に目黒区大岡山に移転し100周年となりました。一方で、東急電鉄(株)も前身の会社の創立から2022年に100周年を迎えています。旧東工大と東急の歴史の交錯から、鉄道会社の郊外開発と大学の関係を紐解きます。

登壇者：太田雅文氏 (株)東急総合研究所フェロー・主席研究員)
山崎鯛介氏 (東京科学大学博物館副館長・教授)
馬場信行氏 (東京科学大学特別研究員)
司会：真田純子氏 (東京科学大学土木・環境工学系教授)



研究発表会

6月21日(土) 8:45～18:00 西9号館

8:45 開催挨拶
9:00～15:40 研究発表：6セッション
16:00～18:00 シンポジウム(西講義棟1)
18:30～20:00 懇親会(生協食堂つばめテラス)

6月22日(日) 9:30～18:00 西9号館

9:30～16:10 研究発表：6セッション
16:20～16:40 若手優秀講演賞表彰・閉会挨拶

エクスカーショ

6月20日(金) 13:00～17:00
横浜エリア

みなとまち横浜の土木遺産を巡る

日本で最初に開港した近代港湾都市「横浜」。そこに秘められた土木遺産や現役の施設などを、ガイドをまじえ実際に船で巡りながら見学します。

概要：横浜港→大岡川→堀割川(船)

黄金町→関内→元町・中華街(徒歩)

※少雨決行 ※終了後中華街での懇親会も予定しています。

定員：25名

集合：横浜ふかり栈橋

参加費：5000円(予定)



申込・参加費

研究発表会・シンポジウム・エクスカーショの申込および参加費等の詳細は、土木史委員会のウェブサイト(QRコード)にてご確認ください。
いずれのプログラムも、一般の方の参加可能です。



プログラム	参加費	申込締切
シンポジウム	無料	6月15日まで
研究発表会	一般：6,000円 学生：3,000円 ※講演集(PDF配信)含む	コンビニ払い：6月8日まで クレジット払い：6月15日まで
土木史研究講演集のみ	PDF配信：3000円 ワゲマント印刷：実費 ※別途HPよりご連絡ください	
エクスカーショ	5,000円 定員25名 ※船代・保険料込 ※懇親会費別	6月15日まで ※定員になり次第募集終了 ※参加費当日現金払い

土木学会認定 CPD プログラム

6月21日(土) 研究発表会：5.5単位・シンポジウム：2.0単位

6月22日(日) 研究発表会：5.5単位



主催：土木学会土木史委員会